Curriculum カリキュラム

1年生

歯科衛生士になるために必要な基礎知識や技術を学ぶ

歯科衛生士はコミュニケーション能力も欠かせません。患者さんを想う心や社会人としてのマナーや接遇を学ぶ機会もしっかりあります。歯科は材料も特殊なので、その点も少しとっつきにくいけれど、未来に直結する勉強は奥が深くて面白い。

2年生

1年生で学習したことを臨床実習に活かす

九州大学病院をはじめとして、多くの施設での臨床実習が始まります。
いよいよ歯科衛生士の卵として新しい経験を沢山します。
実習の課題はそのまま卒後の臨床に直結する貴重な研修期間です。頭と体をフル回転でたくさんの事を吸収してください。

3年生

即戦力となる技術の習得と国家試験対策

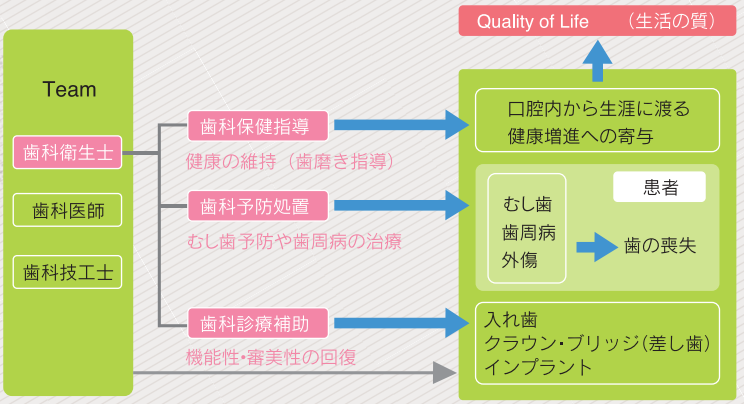
多岐にわたる臨床・臨地実習によって歯科衛生士としての経験値を高め、実践能力に磨きをかけます。
後半は、3年間の集大成として国家試験対策を十分に行い、万全の状態で受験を迎えます。

入学	基礎分野		専門基礎分野		専門分野		総合教育		卒業
オリエンテーション	科学的思考の基盤	生物学	人体の構造と機能	解剖学	歯科衛生士概論	歯科衛生士概論	臨床・臨地実習	国家試験対策	国家試験合格（過去21年間100%）
		化学		組織・発生学		医療倫理学	介護福祉士実務者研修		就職決定
		情報処理論		生理学	臨床歯科医学	歯科臨床概論			
	人間と社会生活の理解	心理学		全身疾患の病態		保存修復学			
		児童心理学	歯・口腔の構造と機能	口腔解剖学（歯牙解剖を含む）		歯内療法学			
		国語表現法及び読解		口腔生理学		歯周療法学			
		接遇・面接技法		口腔機能学		歯科補綴学			
		歯科英語	疾病の成り立ち及び回復過程の促進	口腔病理学		矯正歯科学			
		英会話		口腔微生物学		摂食嚥下機能療法			
	選択必修	医療接遇		歯科薬理学		口腔外科学			
		コミュニケーションスキル	歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み	口腔衛生学（歯科衛生統計を含む）		小児歯科学			
		ボランティア学		衛生学・公衆衛生学		歯科麻酔学			
		総合歯科学		衛生行政・社会福祉		障がい者歯科学			
						高齢者歯科学			
					予防処置論	歯科予防処置論			
						齲蝕予防処置実習			
						歯周病予防処置実習			
					保健指導論	栄養学			
						食育			
						歯科保健指導論			
						歯科保健指導実習			
					診療補助論	歯科放射線学			
						歯科診療補助論（講義実習）			
					口腔介護論	口腔介護論			
						口腔介護技術（演習）			

Pick Up ピックアップカリキュラム

- 情報処理論
- ボランティア学
- 接遇・面接技法
- 高齢者歯科学
- 英会話
- 食育
- コミュニケーションスキル

Quality of Life

歯科衛生士が支える生活の質

歯科衛生士は、歯科医療を通して
人々のそばで支え、勇気づけ励まし、
生涯に渡って人々を支えます。
歯科衛生士の社会的役割は極めて重大です。